※令和４年度以降入学生用

学校番号	315

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	論理国語　（数研出版）						
副教材等	トータルサポート新国語便覧（大修館）、 大学入試に出た核心漢字 2500＋語彙 1000（尚文出版）、 新成現代文２（尚文出版）、名作を味わう定番小説選（数研出版）（理系のみ）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・漢字を理解し、語彙力をつけましょう。
・本文中の意味の分からない語句は積極的に辞書を活用し調べましょう。
・様々なジャンルの文章を、できるだけたくさん読みましょう。その際には、段落構成に注意し、評論の「読む能力」を深めてください。
・文明開化が進む中での日本人の思考について評論や小説を題材に学びを深めましょう。
・先生や友達の説明や、発表にしっかりと耳を傾け、まず相手の言いたいことを理解しましょう。その後に、自分の意見もわかりやすく発言する練習をしましょう。
・課題は提出期限をしっかり守り、丁寧に取り組んでください。

2　学習の到達目標

・漢字学習では、基礎的学習から、入試に対応できる漢字の力をつける。
・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に自分の思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いに尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・コミュニケーションのための「話す・聞く」能力」や、適切な自己表現ができる「書く能力」を身につける。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。	「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	文章中の抽象的な表現の内容を踏まえ、筆者の「芸術」についての考え方に対する自分の考えを述べる。 ［教材］手の変幻	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	現代日本社会における「中間社会」の現状と課題を読み取る。 ［教材］「内的成長」社会へ	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	「自尊心」と「羞恥心」のとらえ方について読み取り、それに対する自分の考えを述べる。 ［教材］山月記	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章などを基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	筆者の主張を踏まえ、事物を抽象的にとらえることの利点がわかる具体的事例を日常生活の中から考える。 ［教材］「具体」から「抽象」へ	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ［教材］弱いつながり	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	「添削」「推敲」についての筆者の考えと、近代芸術の問題点の内容をとらえる。 ［教材］添削の思想	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて文章を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
二学期	環境問題について筆者の意見の論理をとらえ、「未来世代への責任」という題で自分の考えを書く。 ［教材］未来世代への責任	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[書]：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを書けている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	筆者が考える「問題の本質」の内容を論拠とともに読み取る。 ［教材］〈近代〉の入り口と出口の間	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	人の心や想いがどのように変化していくのか読み取り、。 ［教材］こころ	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から記述できている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	科学・技術の歴史を読み取り、「『道具』としての意味合いを持った科学」の内容を的確にとらえる。 ［教材］科学・技術の歴史の中での社会	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
二学期	「不思議」を「当たり前」「前提」として、発展してきた知や技術の便利さと、原初的な不思議さ・試行錯誤から生まれる喜びとの違いを読み取る。 ［教材］白紙	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	「待機する群衆」が潜在させている力について、自分の考えを述べる。 ［教材］擬似群衆の時代	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
三学期	指定の段落構成に従い、筆者が提示する問題点を踏まえつつ、具体例や自分の意見を論述する。 ［教材］日本語は非論理的か	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	自然の「普遍的価値」「多元的価値」と、筆者の考える〈環境倫理〉〈環境道徳〉の内容を読み取る。 ［教材］野生の「クジラ」と人間の「鯨」	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度
	人々の精神状態を「安楽への隷属」と表現する筆者の意図を読み取り、現代社会についての自分の考えを具体例とともに論述する。 ［教材］「安楽」への全体主義	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[書]：立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫する。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振り返りシート レポート課題 授業態度

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　5　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　40　）時間